

三ツ星ベルトは、“PRIMESTARS”シリーズとして、
全製品のグレードアップを図り、
高機能・高精密・高品質な製品を展開します。



阪神・淡路大震災15周年
“まちとの共生” 総合防災訓練 を 開催
— 住民と従業員400名によるバケツリレー —

三ツ星ベルト株式会社
平成21年12月16日

三ツ星ベルト株式会社(社長:垣内 一)は、阪神・淡路大震災の被災経験を教訓として、1月17日を“三ツ星ベルト防災の日”と定め、地域住民とともに、毎年 防災訓練を実施しています。

震災から15年目を迎える2010年は、当社の綾部事業所、及び四国工場からも自衛消防隊が参加します。また、真野地区に設置されている防火水槽から取水して、住民と従業員400名により約300m離れた三ツ星ベルト事業所内の火災をバケツリレーで消火する訓練も実施します。

記

| | |
|------|---|
| 日時 | 2010年1月15日(金) 14:00~16:00 |
| 場所 | 三ツ星ベルト株式会社 神戸本社・事業所 神戸市長田区浜添通4-1-21 |
| 参加者 | 三ツ星ベルトグループ従業員 真野地区防災福祉コミュニティー 真野地区まちづくり推進会 |
| 特別出動 | 三ツ星ベルト 四国(香川県)自衛消防隊 " 綾部(京都府)自衛消防隊 |
| 協力 | 神戸市危機管理室 神戸市防災安全公社 長田消防署(化学消防車、はしご車、救急車) 長田警察署 |
| 実施事項 | 1. 避難誘導、安否確認、被災状況確認、損傷施設応急処置 2. 火災消火、負傷者救助・搬送 3. 真野地区400人の消火バケツリレー 4. 黙祷、講評 5. 非常食炊き出し・配給 |

